



瓦専用設計で
高密着



美観と耐久性
をサポート



陶器瓦・無釉瓦に
施工可能



陶器瓦



無釉瓦

瓦には瓦の塗料を

弱溶剤系2液型エポキシ樹脂プライマー

陶器瓦用プライマー II

CERAMIC TILE PRIMER II



陶器瓦を、 確かな下地から。

優れた密着性と、^{かんにゅう}貫入に対する目止め効果。

01 優れた密着性



陶器瓦に
しっかり密着

02 貫入を目止め



瓦特有の細かな
ひび割れに対応

03 上塗りの選択性



各種弱溶剤系
上塗りが塗装可能

塗れる瓦、塗れない瓦。

○ 塗装可能



陶器瓦
(釉薬瓦)



無釉瓦
(素焼き瓦)

× 塗装不可



いぶし瓦



日本瓦

瓦の判別POINT

① 貫入を見る

表面に貫入が発生している瓦は陶器瓦です。



② 裏面を見る

陶器瓦、および無釉瓦は、クリームからオレンジ色です。
いぶし瓦は、裏面も表面と同じいぶし銀から黒色です。



陶器瓦



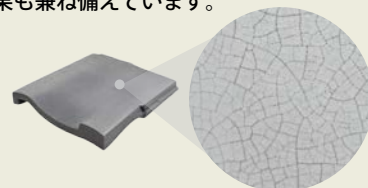
無釉瓦



いぶし瓦

^{かんにゅう}貫入とは？

貫入とは、陶器瓦特有の現象で、粘土と釉薬の収縮率の差により生じる陶器瓦表面に発生する細かいひび割れのこと。
陶器瓦用プライマーⅡは、貫入に対する目止め効果も兼ね備えています。



適合素材

陶器瓦（釉薬瓦）
無釉瓦（素焼き瓦）

※いぶし瓦、日本瓦には
施工できません。

陶器瓦用プライマーⅡ

適合上塗り材

- パワーフロンマイルド
- パワーシリコンマイルドⅡ
- ルーフマイルドSiR
- ルーフマイルドU
- バイオマスR-Si

標準塗装仕様

素地調整



下塗り

陶器瓦用プライマーⅡ



上塗り

各種弱溶剤系塗料



最終養生



●パワーシリコンマイルドⅡが上塗りの場合

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗回数 (回)	塗付量 (kg/m ² /回)	塗面積 (m ² /セット)	可使時間 (23℃)	塗装間隔 (23℃)		
								工程内	工程間	最終養生
素地調整	劣化塗膜、脆弱部分、塵あい、苔、油脂類は高圧洗浄機で除去後、充分に乾燥した清浄な面とする。 (含水率は8%以下、pHは10以下)									
下塗り	陶器瓦用プライマーⅡ 主剤13.5kg 硬化剤1.5kg	5～10% (RMシンナー)	ハケ ローラー	1	0.14～0.16	94～107	4h以内	—	16h以上 7日以内	—
		15～25% (RMシンナー)	エアレス		0.21～0.23	65～71				
上塗り	パワーシリコンマイルドⅡ 主剤14kg 硬化剤2kg	10～20% (RMシンナー)	ハケ ローラー	2	0.10～0.12	67～80	5h以内	4h以上 7日以内	—	16h以上
		25～35% (RMシンナー)	エアレス		0.11～0.13	62～73				

※塗付量にシンナーは含まれていません。塗付量は条件により増減します。

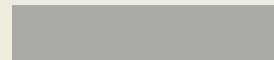
荷姿

●陶器瓦用プライマーⅡ
15kgセット
主剤13.5kg + 硬化剤1.5kg

●RMシンナー
16L 4L
(シンナーはA：春秋型、S：夏型、W：冬型、W速乾用があります。)

標準色

グレー N-70程度



ブラウン 09-40L程度



※色はイメージです。印刷により差異があります。

塗膜性能

確かな性能を、試験で確認。

試験項目	評価方法	品質基準	評価結果
付着性	JIS K 5600-5-6 クロスカット法	4mm幅	分類 0
耐液体性	JIS K 5600-6-2 水道水浸せき法	23℃×30日間	異常なし
	JIS K 5600-6-2 飽和水酸化カルシウム水溶液 浸せき法	23℃×7日間	
	JIS K 5600-6-2 硫酸5%水溶液 浸せき法	23℃×7日間	

試験塗板：陶器瓦 乾燥条件：23℃×7日間放置

注意事項

各種上塗りの注意事項は、別途参照願います。

【仕様全般】

1. 降雨・降雪・強風が予想される時や高湿度（80%以上）・低気温（5℃以下）の場合は施工を避けてください。高湿度・低気温で塗装した場合、未乾燥状態で夜露などにあたると艶引けを起こすおそれがあります。
2. 塗装直後、降雨や結露等で白化した場合、目粗しを行って再度塗装してください。
3. 塗装面のゴミやホコリ等は取り除いてください。
4. エアレス塗装の場合、塗料の飛散による汚染の可能性がありますので、必ず養生してください。
5. 塗装や塗料取り扱い時には、換気に気を付け火気厳禁としてください。また、溶剤中毒には充分ご注意ください。
6. シーリング面への塗装は、シーリング材の種類・使用条件により塗膜の汚染・剥離・収縮割れ等の不具合を起こすことがあるため、基本的には行わないでください。やむを得ず行う場合は、塗り重ね適合性を確認してから必ずノンブリードタイプをご使用ください。
7. 化学物質過敏症の人は、塗料に含有している化学物質（VOC等）に過敏に反応される可能性がありますので、充分ご注意ください。
8. 塗装による臭気で、近隣に迷惑を掛けることがありますので、十分に配慮をお願いします。
9. 製品の安全に関する詳細な内容については、製品安全データシート（SDS）をご参照ください。

【塗料に関する注意】

1. 使用前には充分攪拌してください。
2. 溶剤系塗料は、溶剤の影響により内圧が上がっている可能性がありますので、開栓時は充分ご注意ください。
3. 2液型塗料の主剤と硬化剤の混合は必ず規定の調合割合で混合し、マーゼル等で充分攪拌してください。
4. 2液型塗料は、塗料ごとの可使用時間内に塗装してください。また、気温が高い場合極端に可使用時間が短くなりますので、手際よく塗装してください。
5. 小分けする場合は、充分攪拌して均一の状態にしてから行ってください。色浮き・色違いや硬化不良等の原因となります。
6. 市販の希釈用塗料シンナーには多種のシンナーがあり、適合しないものもありますので、必ずRMシンナーをご使用ください。
7. 溶剤系塗料に使用するハケ・ローラーは、溶剤系専用のものをご使用ください。
8. 溶剤系塗料に使用したハケ・ローラーの洗浄には、ラッカーシンナーまたはアクリルシンナーをご使用ください。
9. 2液型塗料は、硬化が不十分な場合、RMシンナーで再溶解する場合があります。
10. 2液型塗料は、主剤と硬化剤は別々に密栓し冷暗所に保管してください。また、開栓後は早めに使い切ってください。
11. 材料の保管・取り扱いは消防法・労働安全衛生法に基づき十分な管理をお願いします。



水谷ペイント株式会社

LINE公式
アカウント開設！
ID：@521kgmun



水谷HPIは
こちら↓



本 社	☎ 532-0006	大阪市淀川区西三国4-3-90	☎ (06) 6391-3151 FAX (06) 6393-1101
大阪支店	☎ 532-0006	大阪市淀川区西三国4-3-90	☎ (06) 6391-3401 FAX (06) 6391-3456
西日本開発部	☎ 532-0006	大阪市淀川区西三国4-3-90	☎ (06) 6391-3401 FAX (06) 6391-3456
東京支店	☎ 101-0032	東京都千代田区岩本町1-4-5 NS岩本町ビル	☎ (03) 3865-8177 FAX (03) 3865-8760
東日本開発部	☎ 101-0032	東京都千代田区岩本町1-4-5 NS岩本町ビル	☎ (03) 3865-8177 FAX (03) 3865-8760
北関東支店	☎ 348-0038	埼玉県羽生市小松台2-705-22	☎ (048) 563-0355 FAX (048) 563-5124
中部支店	☎ 486-0815	愛知県春日井市十三塚町3-6	☎ (0568) 85-3551 FAX (0568) 85-3556
広島支店	☎ 734-0022	広島市南区東雲1-13-16	☎ (082) 284-6556 FAX (082) 283-0017
福岡支店	☎ 811-2304	福岡県糟屋郡粕屋町仲原2628-1	☎ (092) 611-5731 FAX (092) 621-2301
仙台営業所	☎ 984-0042	仙台市若林区大和町1-22-36	☎ (022) 782-6770 FAX (022) 232-6871
札幌営業所	☎ 007-0850	札幌市東区北50条東2丁目3-12	☎ (011) 702-5556 FAX (011) 702-5557
工 場		本社・埼玉・中部・広島・福岡	

特約店

カタログ掲載の内容は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

OND2609